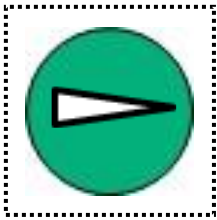


屋久島世界遺産地域モニタリング計画 モニタリング項目の評価シート（案）

（評価者：科学委員会）

モニタリング項目	No.6 その他の特異な自然景観資源の現状把握			
実施主体	環境省			
対応する評価項目	B. その他の特異な自然景観資源が適切に保護・管理されていること			
モニタリング手法	定期的に巡視し写真撮影により確認			
評価指標	No.7 特異な自然景観資源の現況			
評価基準	特異な自然景観資源の規模、形態等に著しい変化がみられないこと			
評価箇所等	島内全域 21 地点			
モニタリング頻度	毎年			
評価  	評価基準への適合性	<input checked="" type="checkbox"/> 適合	<input type="checkbox"/> 非適合	<input type="checkbox"/> 著しく非適合
		<input type="checkbox"/> 判断不可		
	改善/悪化の傾向	<input type="checkbox"/> 改善	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 悪化
		<input type="checkbox"/> 情報不足		
[評価対象期間]2012 年～2021 年 ・実施主体は連携して効率的に巡視を実施。 ・調査箇所 21 地点中 8 地点において、周辺の植生が成長し、特に高盤岳展望台、鹿之沢小屋、石塚小屋前岩場、神山展望台では、景観や看板が見えづらくなっている。 ・その他の地点は特に大きな変化は起きていない。				
今後に向けた留意事項	・景観や看板などが見えづらい地点について、対策を講じる必要がある。			

※「今後に向けた留意事項」には、評価を踏まえたモニタリングに関する留意事項（例：現状のモニタリングの継続の必要性、手法の工夫、モニタリング項目や評価指標の追加の必要性等）について記載する。

No.6 その他の特異な自然景観資源の現状把握  
（評価指標 No.7 特異な自然景観資源の現況）

1. モニタリング手法

- ・定期的に巡視し写真撮影により確認

2. モニタリング地点

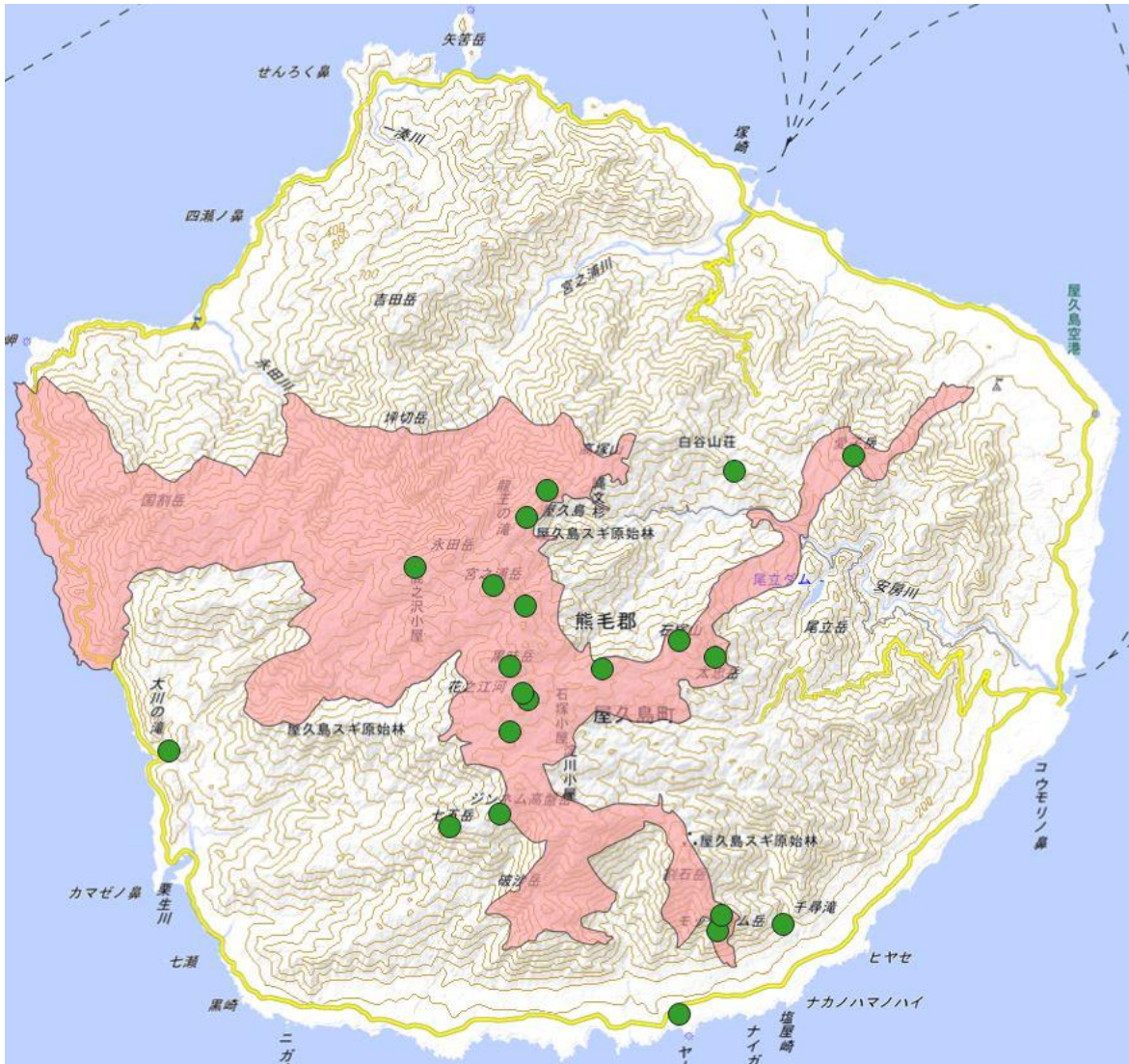


図1 特異な自然景観資源の定点写真撮影箇所

3. これまでの結果

表 1 調査箇所と主な変化

調査箇所		主な変化
1	高盤岳展望台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺の植生が成長し、景観が見えづらくなった</li> <li>・展望スペースに植生が迫る</li> </ul>
2	ビヤクシン岳展望台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スギの白骨化</li> <li>・展望スペースに植生が迫る</li> </ul>
3	鹿之沢小屋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テント場の裸地化、植生衰退</li> <li>・周辺の植生が成長、看板にかかる</li> </ul>
4	石塚小屋前岩場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺の植生が成長し、景観が見えづらくなった</li> <li>・岩場に植生が迫る</li> </ul>
5	太忠岳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺の植生が成長</li> </ul>
6	愛子岳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目立った変化なし</li> </ul>
7	新高塚小屋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デッキ周辺の植生が若干回復</li> </ul>
8	烏帽子岳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺の植生が成長している</li> </ul>
9	宮之浦岳山頂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目立った変化なし</li> </ul>
10	大川の滝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2015年に歩道整備</li> <li>・滝と周辺の植生に変化なし</li> </ul>
11	千尋の滝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に草が刈られている（原消防団）</li> </ul>
12	第二展望台	
13	翁岳	
14	石塚山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな変化なし</li> </ul>
15	七五岳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変化がわかりにくい</li> </ul>
16	モッコヨム岳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山頂の状況が映らなかったため、2014年に新たにポイントを設置</li> <li>・山頂に目立った変化はなし</li> </ul>
17	神山展望台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺の植生が成長し、展望できなくなっている</li> </ul>
18	太鼓岩	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展望スペースに植生が迫る</li> </ul>
19	高盤岳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変化なし</li> </ul>
20	黒味岳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目立った変化なし</li> </ul>
21	尾野間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変化なし</li> </ul>

表 2 調査箇所別の写真撮影結果（高盤岳展望台の例）

	1998	2006	2012	2018	2020
北西 方向					
	1998	2006	2012	2018	2021
高盤岳 方向					
	1999	2006	2010	2018	2021
南西 方向					
	2009	2011	2013	2018	2021
展望台 入口					
気付いた点・変化など					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺の植生が成長し、景観が見えづらくなった。</li> <li>・展望スペースや展望台入口に植生が迫ってきている。</li> </ul>					